



# 令和6年度 仙台市立沖野小学校グランドデザイン

## 自ら拓く自分の未来

沖野学園教育目標

目指す児童像  
目指す教師像

未来に夢を持ち たくましく生きる 活力のある子供  
使命感と情熱にあふれ 児童・生徒と歩む 地域から信頼される教職員

協働型学園  
重点目標

育てよう関わり合う力

育てよう学びの力

育てよう健やかな心と体

学園重点  
具現化方策

◎良好な人間関係を築く挨拶  
◎親子での会話の時間の確保  
◎防災訓練や地域行事等を通じた関わり合いの機会

◎自ら学ぶ学習習慣の定着  
◎学びの環境作りと自己肯定感が  
高まる声掛け  
◎地域ボランティアによる学習支援

◎進んで運動する機会の充実  
◎親子で規則正しい生活リズムと  
適度な運動  
◎見守り活動と積極的な挨拶・声掛け

仙台市立沖野小学校  
教育目標・目指す児童像

豊かな心と健やかな体を持ち、自ら考え行動する児童の育成

相手の気持ちを考えられる子

しっかり聞き、自分の考えを持つ子

心も体も元気な子

～ 思いやりと元気あふれる沖野っ子 ～

重点目標・具現化方策

自己肯定感と思いやりの気持ちの育成

- ・『おきのあいさつ』の充実  
(おさきに きもちをこめて のびのびと)
- ・「分かった」「できた」を味わえる授業の実施  
(現職教育、共同研究の充実)  
(教材研究、教材準備の時間の確保)
- ・道徳の授業の充実  
(職員研修などで、道徳の授業を学ぶ機会の確保)
- ・認め合い、高め合う学級づくり  
(学級活動や道徳、その他の授業を充実させ、自己肯定感を育成し、他者受容の心を育む)
- ・異学年交流の充実  
(異学年交流を定期的に実施し、振り返らせ、自己有用感を育む)
- ・たくましく生きる力育成プログラムの実践  
(自分のよさを理解できる力「自己肯定感」を育むプログラムを重点的に実施)
- ・学年掲示の活用  
(自己肯定感と他者受容の心を育む掲示教育の推進)
- ・「働くこと」「生きること」を題材にした授業の実施  
(第6学年 夢教室、スチューデント・シティ等)

聞く力・読む力の育成

- ・全校読み聞かせタイムの実施  
(地域ボランティアによる読み聞かせ、年複数回のシャッフル読み聞かせの実施、少人数や管理職も参加)
- ・読書タイムの充実  
(木の朝の読書タイム、毎日の昼の読書タイム、)
- ・スキルタイムの充実  
(火、水、金の朝、国語や算数の基礎的な学力定着のための時間を確実に確保。)
- ・図書時間の確保  
(全学級で図書の時間を確実に実施)
- ・本に親しむ環境整備、図書の2冊貸し出し  
(読書に関わる掲示や展示の充実)
- ・『おきの学園学習ルール』の徹底  
(全学級での共通行動)  
(聞き方名人、話し方名人の徹底)
- ・『沖野小学校学習用具のルール』の徹底  
(同じ掲示物で意識付けし、全学級で共通行動)

学校運営

新指導要領の趣旨に基づく確かな実践  
学年・学級経営の充実  
GIGAスクール構想の推進  
学習及び生活環境の整備

「沖野学園」小中と小の小の連携  
いじめ・不登校への共通理解と丁寧な対応  
子供と向き合える体制づくり  
仙台版防災教育の推進

協働型学校評価の反映  
特別支援教育の充実  
OJT・研修の充実

各学年カリキュラムデザイン・校内研究

# おきの学園 協働型重点目標の具体例【保護者と地域】

～できることから少しずつ～

	育てよう関わり合う力	育てよう学びの力	育てよう健やかな心と体
児童の実態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素直で明るい子が多い</li> <li>・誰とも関わろうとする子が多い</li> <li>・友達との関係性に二極化が見られる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力差が大きい（基礎基本）</li> <li>・学年が上がるにつれ、学習への意欲が低くなる</li> <li>・自主的に学ぶ意欲や家庭での学習習慣定着率が低い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外遊びする子の二極化している</li> <li>・肥満傾向児童が多い</li> <li>・生活習慣が整っていない子が多い</li> <li>・体調不良や気持ちの弱さを感じるこが見られる</li> </ul>
具現化方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦親子での会話の時間の確保</li> <li>㊦防災訓練や地域行事等を通じた関わりの機会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦学びの環境作りと自己肯定感が高まる声掛け</li> <li>㊦地域ボランティアによる学習支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦親子で規則正しい生活リズムと適度な運動</li> <li>㊦見守り活動と積極的な挨拶・声掛け</li> </ul>
保護者として考えられる 具体例	<p><b>☆親子で話し合う時間を作る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日に1回は、食卓で顔を合わせて話をする</li> <li>・親子でのコミュニケーションの時間を作る</li> <li>・会話の中で、自然と感謝や挨拶が飛び交う環境を作る</li> <li>・共通のテーマで話し合う時間を作る</li> <li>・様々な世代の方と関われる行事やイベントに親子で参加する</li> </ul>	<p><b>☆集中できる部屋や家族が協力して見てあげるなど学びの環境を整える</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己肯定感を高められるような声掛けを意識する</li> <li>・学びに必要な栄養を知り、食習慣に取り入れる</li> <li>・掘り下げ思考の練習をする</li> <li>・学ぶ意義や実生活にどう結びついているのか考える機会を持つ</li> <li>・子供が自ら取り組む姿を信じ、見守る関わりを大切に</li> <li>・子供の興味関心を広げられるような休日の過ごし方を考える</li> </ul>	<p><b>☆規則正しい生活を親子で心掛ける</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早寝、早起き、朝ご飯の3つを大切に、生活リズムをと整える</li> <li>・子だけでなく、親も自分の心の状態を見つめ直す時間を作る</li> <li>・親子で食育について考える</li> <li>・早起きして体を動かし、その爽快感を味わう</li> <li>・元気があれば何でもはかどるという姿を親が見せる</li> <li>・親子で一緒に運動したり遊んだりしながら共に楽しむ機会を作る</li> </ul>
地域として考えられる 具体例	<p><b>☆見守り活動等を通して、挨拶や声掛けをするなどコミュニケーションの充実を図る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域から積極的に、子供たちに挨拶する</li> <li>・町内会として子供会をサポートしながらコミュニケーションを深める</li> <li>・地域行事の見直しや活性化、充実を図る</li> <li>・資源回収や公園清掃</li> <li>・防災訓練参加の呼び掛け</li> <li>・敬老祝賀会への出演依頼</li> <li>・地域奉仕活動</li> <li>・夏祭り</li> <li>・子供会との合同企画</li> <li>・運動会への地域参加</li> </ul>	<p><b>☆読み聞かせボランティアや地域企業による職業講話など地域ボランティアとして学習支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ボランティアの人材発掘</li> <li>・読み聞かせ等を行うことで読書に親しむ機会を増やす</li> <li>・昔遊び等でのゲストティーチャー</li> <li>・高齢者施設とのつながり</li> <li>・夏の「学びのスクール」 ※中学生ボランティアの活用</li> <li>・町内会主催作文ポスターコンクール</li> </ul>	<p><b>☆町内巡視や挨拶運動等を行う</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登校時の挨拶運動</li> <li>・顔の見える関係性を構築する活動</li> <li>・地域の危険箇所の再確認</li> <li>・子供たちと共に授業を受けてみる</li> <li>・スポーツ大会</li> <li>・ドッジボール大会</li> </ul>